

すう字十八種ふかぎふといひ傳へられど唯名ありと其  
實なり（あやう）待捕ふりらゆる鶴の救種なり（きうしゆ）あふで鶴鴨  
鴨集鶴幼鶴（うしやうつゝあつさ）もてと加くと字十八種ときり又肉食とく  
五穀と食とふととづく鶴の類ときりたふつとくは  
後ふとるせりと種鶴れ指（ゆび）の十乃字れとくある紙良  
とひ川の字なりとくあるはよくひ瓜のみでかくとて出  
あはる（あは）種れとくあるとくは海よりあはるのとくある  
よかくひ尾の合處とくはとひまといひ極本のとくある  
ゆい熱胡ふとふととくは浦の利（り）とく脚を  
荊乃（いづ）扶（れ）るひとくはとくは府のとくあるとくある